

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市老人福祉センター	所在地	羽咋市鶴多町亀田17番地
指定管理者	社会福祉法人 羽咋市社会福祉協議会		
住所	羽咋市鶴多町亀田17番地	選定方法	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理料	13,352千円(令和7年度決算額)		
評価担当課	地域包括ケア推進室		
年度重点目標	各町で運営しているサロン等への積極的な呼びかけによる新規利用者の開拓や、新規教室の開催や充実により、利用者数の増加を図る。		

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	書類	勤務日誌を確認。常時2人体制で対応。
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	書類	研修綴りを確認。個人情報、ハラスメント、救命講習、感染症対策等の研修を実施。必要に応じて全員が受講している。
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	書類	再委託しているもの(清掃、設備点検等)については、すべて市へ届出済。
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	管理台帳を確認。
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	運転手が外構植栽等の剪定を行っている。月1回ボランティアによる芝刈りも行われている。
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	管理台帳を確認。
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	書類	適切に実施。(ボイラーに水漏れあり、バルブ交換を実施)
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	備品管理台帳を確認。R7年度は扇風機2台とラミネーター1台を購入。
3	サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	現地(聞き取り)	社会福祉協議会のホームページ・SNS、市広報、各種教室、チラシ等で行事等を周知。掲載時の個人情報には配慮している。
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	該当なし。
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	7月から実施。対象者は、新規を含む利用者や各種教室の参加者等。

評価項目		評価する内容の詳細	評	価	確認方法	備 考
			中間	年間		
3	サービス向上への取組状況	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	書類 (聞き取り)	苦情だけでなく、各種要望に可能な限り対応。対応事案については、相談記録カードや業務日誌等に記載し、情報共有している。
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	書類	連絡網整備済。訓練は年2回(6月、12月)実施。消防署の立会いを依頼。従来のシナリオも訓練状況に合わせて修正した。
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	書類	施設、バスに関する損害保険は市で加入、運営に関する部分は社会福祉協議会で保険加入、不特定多数の行事は未加入。
5	個人情報保護の措置状況	個人情報 は適正に管理されているか。	A	A	現地	ロッカーに施錠して保管。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	書類 (聞き取り)	書類関係は社会福祉協議会にて収入当日に保管。経理は区分けして処理。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	問題なし。運営委員会資料、請求書綴りで確認。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	未収金なし。利用料金は別紙参照。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	大人の健康教室について、開催曜日を状況に応じ変更することで参加者が増えた。 令和7年度趣味の教室新規加入者数：16名
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	3か月に1度月報提出(3か月分)。
9	アンケート調査意見及び対応	アンケートによる意見は、すぐに対応できるものについてはできる限りしている。利用者同士の口コミによる新規参加者数も増えているため、アンケートについては、質問項目を見直しながら継続実施していく。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	利用者の年代のピークは、男女とも80代前半となっており、高齢化が進んでいる。eスポーツや教室等が利用者の中でも若い年代の利用者が多いことから、ニーズの把握を行い、新イベント・教室を開催するなど、興味、関心、生きがいづくりにつながる事業や運営に努める。 入浴目的の利用も多いため、衛生管理し、休憩しやすい環境や雰囲気づくりを行う。				
11	今後の管理方針	全体的に、施設や設備等の老朽化が激しく、修理修繕箇所が頻発しているが、施設の修繕については、公共施設個別施設計画に基づき検討する。 また、前期高齢者の利用を増やすため、魅力ある教室を企画し、今後の利用者増加へと繋げる。高齢者だけでなく、障害者の利用にも対応していく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和6年度	令和5年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【施設名】 羽咋市老人福祉センター 【所管課】 地域包括ケア推進室

1. 利用者について(入浴者数) (単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	4,531	4,173	358	8.6%
下半期(10月～3月)	3,855	4,285	-430	-10.0%
計	8,386	8,458	-72	-0.9%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)				

2. 使用料又は利用料について (単位:千円)

	今年度 使用料又は利用料	前年度 使用料又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	394	344	50	14.5%
下半期(10月～3月)	356	401	-45	-11.2%
計	750	745	5	0.7%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)				

3. 利用者について(入館者数) (単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	9,393	7,821	1,572	20.1%
下半期(10月～3月)	8,417	8,396	21	0.3%
計	17,810	16,217	1,593	9.8%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)				